

2022年4月25日
 フューチャーアーキテクト株式会社

フューチャーアーキテクト「DX人材・組織育成サービス」を提供開始 SoE・SoRの両面からDX推進の内製化を支援

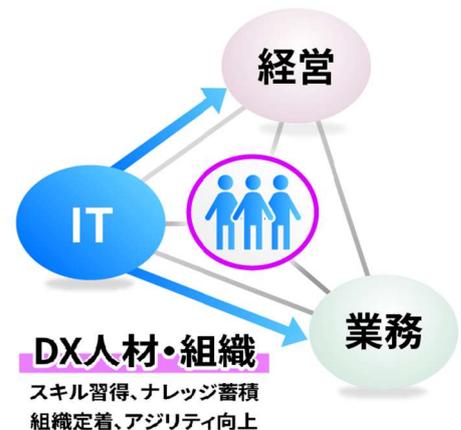
フューチャー株式会社(証券コード:4722)の主要事業会社であるフューチャーアーキテクト株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:神宮由紀、以下フューチャーアーキテクト)は、デジタル技術を活用したビジネス変革であるDXを自社内で推進していくための人材育成と組織づくりを支援する「DX人材・組織育成サービス」を2022年4月より本格的に提供開始します。

DXを実現するには、将来を見据えたビジネスモデルの再設計と最適なIT技術を駆使したサービス実装、これらを牽引する人材・組織が不可欠です。フューチャーアーキテクトは創業以来、お客様のIT戦略パートナーとして、経営・業務・ITの三位一体で様々な業界のDXを支援してきました。戦略から実装までを一貫してサポートできることを強みに、お客様のビジネス変革を実現しています。

「DX人材・組織育成サービス」は、これまで蓄積してきた知見やノウハウを集約し、DX推進に必要なSoE(System of Engagement)とSoR(System of Record)の2つの領域における育成アプローチを体系化しました。育成アプローチは、現状分析から課題抽出、行動計画の立案、実行までを組織として実現できるよう段階的に3つのステップに整理し、「チームの基盤をつくる」「チームの実績をつくる」「チームをマネジメントする」といったそれぞれのステージに応じたプログラムを用意しています。お客様の課題や現状に応じて様々な分野のエキスパートがデジタル戦略の実行に必要な戦略組織の立ち上げとレベルアップを支援し、お客様にとって最適な組織づくりとDX推進の内製化を支援します。

■DX人材・組織育成サービスのフレームワーク

	SoE領域 (攻め)	SoR領域 (守り)
①チームの 基盤をつくる	DX/UXデザイン組織の機能 達成度の把握	業務改革組織の機能 達成度の把握
②チームの 実績をつくる	新規事業プロジェクトの推進支援	業務効率化 堅牢化プロジェクトの推進支援
③チームを マネジメントする	DX/UXデザイン組織立上げ 内製化支援	業務改革組織立上げ 内製化支援



■プログラムの特長

- ・IT戦略がビジネスと業務を牽引できるよう、最適な仕組み作りを綿密に計画
- ・自社内にナレッジを蓄積しながらDX推進に向けた組織強化を内側から支援
- ・経営、業務、ITの三位一体改革をDXと捉え、お客様に伴走しながらビジネスデザインから実装までを一貫してサポート

フューチャーアーキテクトはこれからもお客様と長期的なパートナーシップのもと経営とITを両輪にDXを推進し、未来に新たな価値を創造します。

■お客様からのお問合せ先

フューチャーアーキテクト株式会社 ビジネスコンサルティンググループ 田中
 E-mail: service@future.co.jp

■報道機関からのお問合せ先

フューチャー株式会社 広報担当: 石井、小船
 TEL: 03-5740-5721 E-mail: f_pressroom@future.co.jp